各部のなまえ

❶ プリセット選局ボタン（1 ～ 8）
❷ 表示パネル
❸ バンド / 決定ボタン
❹ 選局ボタン
❺ スピーカー
❻ 電源ボタン
❼ ホールドつまみ
❽ モードボタン
❾ 音量調整つまみ
❿ ハンドストラップ用取付け穴
⓫ ノイズクリアーボタン
⓬ 巻取りつまみ
⓭ 電池ふた
⓮ インサイドホン
⓯ （インサイドホン）、（スピーカー）切り換えつまみ
⓰ （別売インサイドホン用）端子
⓱ 充電端子

付属品について

付属品をご確認ください。付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。

RF-ND188RA

□ バッテリーチャージャースタンド（RFEB035G）
□ ハンドストラップ（RFAT0004-K1）　□ AC アダプター（RFEA415J）
□ 単４形ニッケル水素充電式電池 1 本［電池ケース付き］
【充電式電池（HHR-4AG）／電池ケース（RFAT0003-H)】

充電式電池の買い替えは必ず専用の別売品をお買い求めください。
［HHR-4AG/2B］（2 本組）の 1 本をご使用ください。
一般の充電式電池は本機では充電できません。

RF-ND180RA

□ 単４形乾電池　1 本　　□ ハンドストラップ（RFAT0004-K1）

● カッコ内は、2010 年 6 月現在の品番です。品番は変更されることがあります。
● 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
● 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

CLUB Panasonic Pana Sense

付属品と別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

携帯電話からもお買い求めいただけます。
http://p-mp.jp/cpm

充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！
使用済み電池の届け先：
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。
• ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

充電式 ニッケル水素電池使用

ご参考

液晶表示への温度の影響について

表示パネルは、極端な高／低温の場所では異常になったり、表示速度が遅くなったりすることがあります。（常温に戻すと、もとに戻ります。）

お手入れ

乾いた柔らかい布でふいてください。
● 充電式電池を取り出してください。また、AC アダプターをコンセントから抜いておいてください。
● 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
● ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学ぞうきんは、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

使用上のお願い

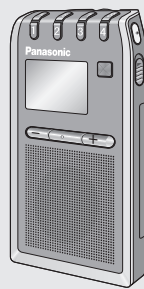
● 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
● 携帯電話と本機を近付けると雑音の原因となりますので、離してお使いください。
● 建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

故障防止のために、以下のことは避けてください。
● 強い衝撃や落下　● 雨にぬらす
● 風呂場など湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用

Panasonic

取扱説明書
Operating Instructions

FM-AM 2 バンドレシーバー
FM-AM 2-Band Receiver

品番 RF-ND188RA
RF-ND180RA

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書は、RF-ND188RA と RF-ND180RA を共用しています。
機種の違いを RF-ND188RA RF-ND180RA で示しています。

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に**「安全上のご注意」（7 ページ）を必ずお読みください。**
■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

会員サイト**「CLUB Panasonic」**で**「ご愛用者登録」**をしてください

http://club.panasonic.jp/
※このサービスはWEB限定のサービスです。

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2010　VQT2Z85　H0610TA0

Panasonic　持込修理

音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	RF-ND188RA/RF-ND180RA
保証期間	お買い上げ日から **本体 1年間**
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　ー
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　）　ー

見本

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号　TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

電源の準備

付属品の確認は、「付属品について」（1 ページ）をご覧ください。

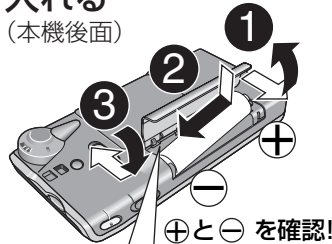
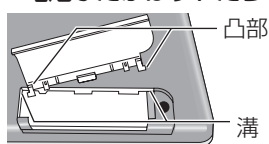
乾電池で使う

RF-ND180RA
付属の乾電池をご使用ください。

RF-ND188RA
乾電池は別売です。ご使用になる場合は、別途お買い求めください。

単 4 形乾電池を入れる

（本機後面）

⊕と⊖ を確認!

電池ふたがはずれたら

凸部を溝に合わせてはめ込んでください。

乾電池はマンガンまたはアルカリ乾電池をお使いください。

充電式電池で使う → まず充電！

RF-ND188RA 付属の充電式電池をご使用ください。

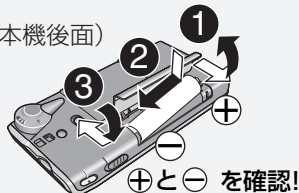
RF-ND180RA 充電式電池は別売です。ご使用になる場合は別売のバッテリーチャージャーキット（品番：RP-BC33）をお買い求めください。

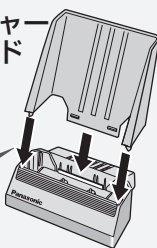
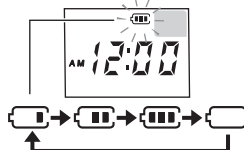
充電しながら、ラジオを聞く (3 ～ 4 ページ) ことができます。

本機の充電式電池をフル充電するには、約 3 時間かかります。ラジオを聞きながら充電する場合も、約 3 時間でフル充電完了となります。
充電時間が短い場合（約 10 分）でも、急速充電により、約 3 時間使用する（AM バンド、インサイドホン使用時）ことができます。

1 充電式電池を入れる

（本機後面）

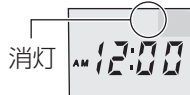
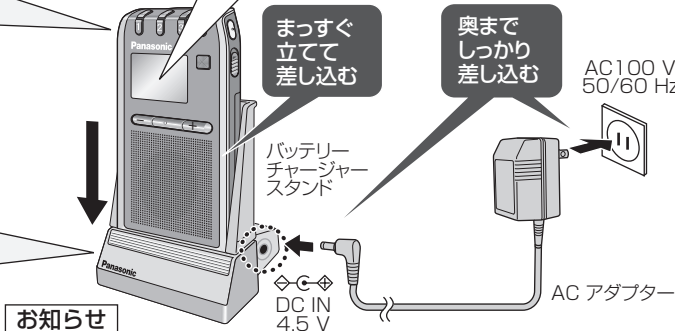
⊕と⊖ を確認!

専用品以外は充電できません
充電式電池は付属または専用の別売品（HHR-4AG）のみご使用できます。

2 バッテリーチャージャースタンドを組み立てる

充電中	充電完了（約 3 時間）
表示パネルが点灯し、電池残量表示が変化する。	表示パネルが消灯し、電池残量表示が消灯する。
AM 12:00	消灯 AM 12:00 本機をスタンドから抜いてください。

まっすぐ立てて差し込む

奥までしっかり差し込む

AC100 V 50/60 Hz

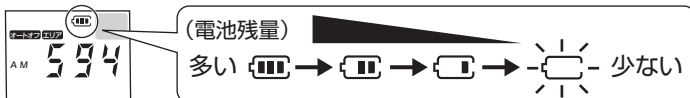
バッテリーチャージャースタンド

DC IN 4.5 V

AC アダプター

お知らせ

- 充電しても持続時間が極端に短いときは、充電式電池の寿命です。（充電可能回数は約 300 回）
- 電池残量を使い切らなくても、**継ぎ足し充電が可能です。**
- 充電を中断した場合、中断後 2 分以内に充電再開すれば、それまでカウントしていた充電時間を引き継いで充電します。
- 充電中、AC アダプターと充電式電池は熱を持ちますが、異常ではありません。
- AC アダプターは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、他の機器の AC アダプターを本機に使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、節電のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。（本機をバッテリーチャージャースタンドに差し込んでいなくても AC アダプターが **1.6 W** の電力を消費しています。）

電池残量表示について

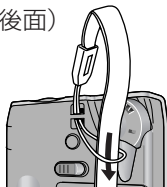
電池残量表示は、電源「入」時のみ表示します。

“U01” 表示になると電池が消耗していますので、電池を交換してください。“U01” 表示が出た後、すぐに電池を交換すると、時計表示になるまで数秒かかることがあります。

メモリー（時計や放送局などの設定）保護のために

- 本機では、電池の容量がわずかに残った時点を寿命としています。
- 電池交換時は、事前に交換用の電池を準備しておき、交換を 1 分以内に行ってください。約 1 分を過ぎるとメモリーがリセットされます。
- 初めてご使用になる場合はフル充電してください。乾電池の場合は新しいものを使用し、使用開始後約 2 時間は電池交換しないようにしてください。

ハンドストラップの使いかた

本機への取付けかた

（本機後面）

クリップの使いかた

- 厚い布等にはクリップを取付けないでください。クリップが破損する場合があります。
- クリップのロックは確実に行い、クリップが外れないことを確認してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
 （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 （ヘ）本書のご添付がない場合
 （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 （チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。
 （ご相談窓口一覧表を同梱の場合）
 お近くのご相談窓口は同梱別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

インサイドホンを使う

インサイドホンを引き出す

コードの根元付近に黄色のエンドマークが見えたらそれ以上引っ張らないでください。

インサイドホンを収納する

- 途中で止まったときは、10 cm ほど引き出してからもう一度巻取ってください。
- 勢いよく巻取られることがありますので、注意してください。

別売インサイドホンで聞く

ϕ 3.5 mm モノラルミニプラグ

- 本機のインサイドホンからも音が聞こえます。
- 雑音が入ったり、プラグを差し込む際にジャリッ！と音が聞こえたら、プラグの汚れを拭きとってください。

お願い

- からみ防止のために、使用しないときは、インサイドホンのコードを巻取ってください。
- インサイドホンの引き出し･収納は、必ず電源「切」にしてから行ってください。（受信中に行うと雑音が入ることがあります。）

よりよい受信のために

FM 放送

インサイドホンがアンテナの役割をします。
コードをできるだけ伸ばしてください。
（スピーカー使用時も同じです。）

別売インサイドホン使用時は、別売インサイドホンがアンテナの役割をします。

AM 放送

本機内蔵のフェライトアンテナが働きます。
本機の向きを調節してください。

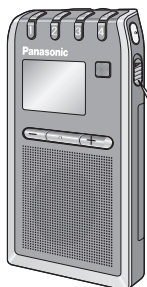
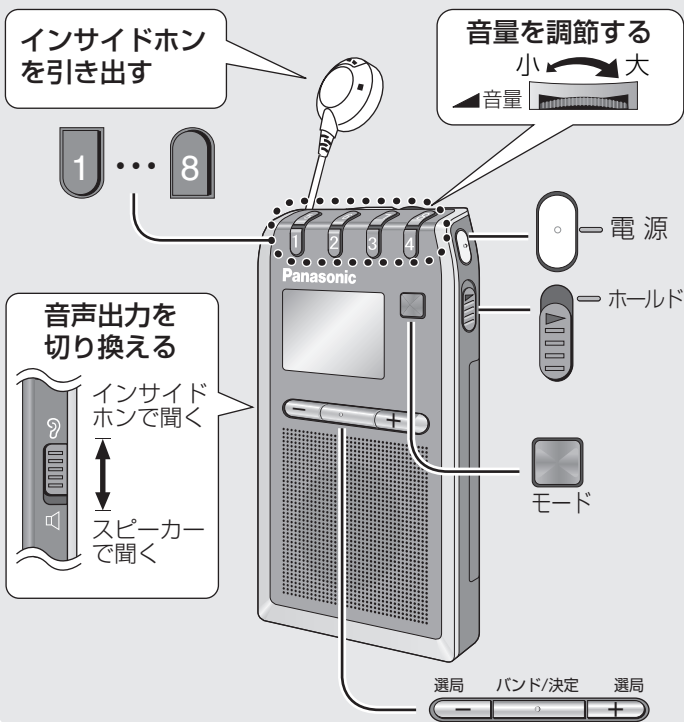
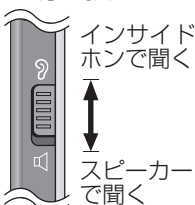
雑音が多いとき

放送を聞いている時に押す

雑音が少なくなります。

点灯

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

ホールド状態にすると、ボタン操作を受け付けなくなります。

聞く前の準備

まず聞いてみよう！（マニュアル選局）

聞く前の準備 ① ホールドを解除する　② 電源を入れる

1

[バンド / 決定]を押して、バンドを選ぶ

押すたびに、AM/FM が切り換わります。

2

[選局] を押して、聞きたい放送局を選ぶ

押すたびに、周波数が変わります。
（AM：9 kHz ずつ、FM：0.1 MHz ずつ）
押したままにすると数字が速く変わります。

■ **道路交通情報を聞くには**
道路交通情報サービスを実施している場所で AM1620 kHz または 1629 kHz を選局してください。

地域に合わせた放送局を聞く（エリア選局）

エリア（地域）番号（1 ～ 42、本機後面に記載）を設定するだけで、全国 41 都市と JR 新幹線*で受信できる主な FM/AM の放送局を設定できます。設定後は、聞きたい放送局を簡単に選局できます。

*車内 FM サービスは、一部の車両で実施されています。（詳細は JR に確認してください。）

エリア番号を設定する

例：大阪圏を選ぶ

聞く前の準備 ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1
［モード］を押す
"時刻" が点滅
2
60 秒以内に
① ［選局］を押して "選局モード" を選ぶ
押すたびに
時刻 ⇔タイマー⇔アラーム
⇕ ⇕
選局モード ⇔ オートオフ
- 電源「切」時は "選局モード" と "オートオフ" は表示されません。
- 時刻を合わせておかないと、"アラーム" は表示されません。（5 ページ）

② ［バンド / 決定］を押す

3
60 秒以内に
① ［選局］を押して "エリア" を選ぶ
押すたびに
エリア ⇔ マイ1 ⇔ マイ 2

② ［バンド / 決定］を押す

4
60 秒以内に
① ［選局］を押して設定したいエリア番号を選ぶ
（エリア番号は本機後面に記載）
大阪圏のエリア番号

② ［バンド / 決定］を押す
エリア番号が設定されます。

■ **途中で設定を止めるには**
［モード］またはプリセット選局ボタンを押す。

放送局を聞く

1
［バンド / 決定］を押してバンドを選ぶ

2
押して、聞きたい放送局を選ぶ

3
音量を調節する

好みの放送局を記憶させて聞く（マイバンク選局）

いつも聞く放送局だけをあらかじめ記憶させておくと、簡単に選局できます。FM/AM 合わせて 8 局を、マイ1、マイ 2 それぞれに記憶させることができます。

好みの放送局を記憶させる

聞く前の準備 ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1
［モード］を押す
"時刻" が点滅
2
60 秒以内に
① ［選局］を押して "選局モード" を選ぶ
押すたびに
時刻 ⇔タイマー⇔アラーム
⇕ ⇕
選局モード ⇔ オートオフ
- 電源「切」時は "選局モード" と "オートオフ" は表示されません。
- 時刻を合わせておかないと、"アラーム" は表示されません。（5 ページ）

② ［バンド / 決定］を押す

3
60 秒以内に
① ［選局］を押して "マイ1" または "マイ 2" を選ぶ
押すたびに
エリア ⇔ マイ1 ⇔ マイ 2

② ［バンド / 決定］を押す

4
好みの放送局をマニュアル選局で受信する（3 ページ）

5
記憶させたいプリセット選局番号を 2 秒間押したままにする
選択したプリセット番号が点灯

手順 4 ～ 5 を繰り返し、他の放送局を記憶させる。
好みの放送局が記憶されます。

■ **途中で設定を止めるには**
手順 3 の ② より前の手順で［モード］またはプリセット選局ボタンを押す。

■ **記憶させた放送局を変更するときは**
手順 4 からやり直してください。既に記憶させたプリセット選局番号を選ぶと、前に記憶させた放送局は上書きされます。

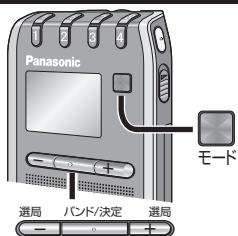
記憶させた放送局を聞く

1
上記手順 1 ～ 3 を行い、"マイ1" または "マイ 2" を選ぶ

2
押して、聞きたい放送局を選ぶ

3
音量を調節する

■ 各手順間は 60秒以内に 次手順へ進むよう操作してください。60 秒以上操作をせずにいると手順 1 からやり直しとなります。

時刻を合わせる

時刻は 12 時間表示です。（“AM 12：00” は深夜、“PM 12：00” は正午です。）
電源の「切／入」に関係なく設定できます。

時刻の精度は、室温で月差約 1 分ですので、定期的な補正をおすすめします。

例：午後 2 時 18 分に合わせる

準 備 ホールドを解除する

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

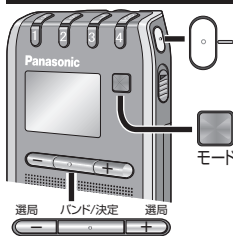
2 “時刻” が点滅していることを確認してから [バンド / 決定] を押す

3 ① [選局] を押して「時」を合わせる
② [バンド / 決定] を押す

4 ① [選局] を押して「分」を合わせる
押したままにすると、数字が速く変わります。
② [バンド / 決定] を押す

“：” が点滅し、時計が動き出します。電源「入」時に設定すると、受信している周波数が表示されます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] を押す。

電源の切り忘れを防ぐ（オートパワーオフ）

設定時間 (30、60、90、120 分) を経過すると、自動的に電源が切れるように設定できます。

お買い上げ時は、90 分で電源が切れるように設定されています。

例：90 分後に電源を切る

準 備 ① ホールドを解除する ② 電源を入れる

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

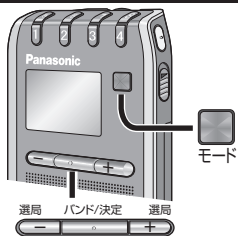
2 ① [選局] を押して “オートオフ” を選ぶ
② [バンド / 決定] を押す

3 ① [選局] を押して設定時間 (分) を選ぶ
押すたびに
OFF ↔ (残時間*)↔ 30↔60
↑→120 ↔ 90 ←↑
*残時間はオートパワーオフが設定されている場合のみ表示されます。設定時間は 30、60、90、120 分から選んでください。
② [バンド / 決定] を押す

点灯

設定時間になると、電源が切れます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] またはプリセット選局ボタンを押す。
■ 解除するには　手順 3 の ① で “OFF” を選ぶ。（“オートオフ” 消灯）
■ 残時間を確認するには　手順 1 ～ 2 を行うと残時間が点滅する。[バンド / 決定] を押すと元に戻る。

ブザーを鳴らす

電源の「切／入」に関係なく設定できます。
- ラジオを聞いているときにブザーが鳴ると、放送の音声が止まります。ブザーが止まると再び放送の音声に戻ります。
- 音声出力を “🔈” にすると (3 ページ)、スピーカーからブザーが聞こえます。

ブザーを止めるには
- 操作ボタンを押す。（どのボタンを押しても止まります。）
- ホールド機能が働いていても、ブザーは止まります。

設定した時間にブザーを鳴らす（タイマー）

何分後にブザーを鳴らすかを1～ 180 分(1 分間隔)の間で設定できます。
例：120 分（2 時間）後に鳴らす

準 備 ホールドを解除する

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

2 ① [選局] を押して “タイマー” を選ぶ
② [バンド / 決定] を押す

3 ① [選局] を押して “On” を選ぶ
押すたびに On↔ OFF
② [バンド / 決定] を押す

4 ① [選局] を押して何分後にブザーを鳴らすかを選ぶ
押したままにすると、数字が速く変わります。
② [バンド / 決定] を押す

点灯

設定した時刻になると、“•)))” が点滅しブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] を押す。

毎日決まった時刻にブザーを鳴らす（アラーム）

例：午前 6 時 30 分に鳴らす

準 備 ① 時刻を合わせておく ② ホールドを解除する

1 [モード] を押す
“時刻” が点滅

2 ① [選局] を押して “アラーム” を選ぶ
時計を合わせておかないと、“アラーム” は選択できません。
② [バンド / 決定] を押す

3 ① [選局] を押して “On” を選ぶ
押すたびに On ↔ OFF
② [バンド / 決定] を押す

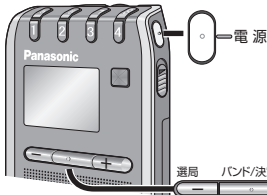
4 ① [選局] を押してブザーを鳴らす「時」を合わせる
② [バンド / 決定] を押す

5 ① [選局] を押してブザーを鳴らす「分」を合わせる
押したままにすると、数字が速く変わります。
② [バンド / 決定] を押す

点灯

設定した時刻になると、“🕘” が点滅し、ブザーが約 3 分間鳴り続けます。

■ 途中で設定を止めるには　[モード] を押す。
■ 解除するには　手順 3 の ① で “OFF” を選ぶ。
（解除しない限り、毎日設定した時刻になるとブザーが鳴ります。）

海外で聞く

AM の周波数ステップや FM の周波数範囲は、国や地域によって異なります。海外で使用するときは、下記の操作を行ってからお使いください。

準　備　① ホールドを解除する
② 電源を入れる

1

“ J ” などのステップが表示されるまで［バンド / 決定］を 5 秒以上押したままにする

2

選局　バンド/決定　選局

15 秒以内に ［選局］を押してステップを選ぶ

押すたびに

- **“J”**　　：国内専用（日本）
- **“AM, 10”**：AM 10 kHz 地域（北米、中南米、東南アジアの一部）
- **“AM, 9”**　：AM 9 kHz 地域（東南アジア、ヨーロッパ）

3

選局　バンド/決定　選局

“ J ” などのステップが消えるまで［バンド / 決定］を押したままにする

ステップが変更され、周波数表示になります。

■ **途中で表示がもとに戻ったときは**　　手順 **1** からやり直す。

■ **海外ステップ（“AM, 10”、“AM, 9”）のとき**
- エリア選局はできません。
- 選局方法は、マイバンク選局とマニュアル選局（3 ～ 4 ページ）のみになります。

■ **日本で受信するには**
手順 **2** で“J”を選んで、もう 1 度 3 ～ 4 ページをご覧になり、設定、受信してください。

お知らせ　ステップを切換えると、マイバンク選局 (4 ページ) で記憶させた放送局は消えます。

Operating Instructions

(Refer to the illustration on page 1 for the location of the controls.)

Hold

Slide up ❼ to prevent accidental operation (“ [key icon] ” lights). Release before operation.

Reducing noise

Press ⓫.　“ ノイズクリアー ” lights.

Setting the time

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “ 時刻 ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to set the hour.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to set the minute.
   ② Press ❸.

Use outside of Japan

Preparation: Change the AM steps and FM range.

1. Press ❻ to turn the unit on.
2. Press and hold ❸ until “J” (or “AM 10” or “AM 9”) flashes on the display.
3. Push ❹ to select the step.
   J for Japan, AM 10 for North and South America and parts of South East Asia, AM 9 for South East Asia and Europe.
4. Press and hold ❸ until the display stops flashing.

Tuning

1. Pull out the earphones.
2. Press ❻ to turn the unit on.
3. Press ❸ to select the band.
4. Press ❹ to select the frequency of the station.
5. Adjust the volume.

Using the earphones “ [earphone icon] ” and speaker “ [speaker icon] ”

Switch ⓯.

Presetting

Set eight stations each in “ マイ1 ” and “ マイ 2 ”.

◆ ***Setting***

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “ 選局モード ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select “ マイ1 ” or “ マイ 2 ” flashes.
   ② Press ❸.
4. Tune to the station you want to preset (see “***Tuning*** ”).
5. Press and hold a numbered button ❶ you want to set the station in.

Repeat 4 and 5 to set other stations.

◆ ***Listening***

1. Do steps 1 to 3 to select “ マイ1 ” or “ マイ 2 ”.
2. Press a numbered button ❶ to select a station.

AREA (Use in Japan)

AREA numbers contain preset stations for different areas in Japan. Set the AREA to make tuning simple.

◆ ***Setting***

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “ 選局モード ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ so “ エリア ” flashes.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to set the AREA number (see back side of radio).
   ② Press ❸.

◆ ***Listening***

1. Press ❸ to select the band.
2. Press a numbered button ❶ to select a station.

Using the Timer and Alarm

◆ ***Alarm*** : a buzzer sounds at the set time.

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “ アラーム ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select “On”.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to set the hour.
   ② Press ❸.
5. ① Press ❹ to set the minute.
   ② Press ❸.

The buzzer sound starts at the set time and continues for about 3 minutes.
Press any button to shut it off.

◆ ***Timer*** : a buzzer sounds 1 minute to 180 minutes later.

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “ タイマー ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select “On”.
   ② Press ❸.
4. ① Press ❹ to select the minutes.
   ② Press ❸.

The buzzer sound continues for about 3 minutes after the set time. Press any button to shut it off.

Auto off

Turns the set off 30, 60, 90, or 120 minutes later.

1. Press ❽.
2. ① Press ❹ so “ オートオフ ” flashes.
   ② Press ❸.
3. ① Press ❹ to select the minutes.
   ② Press ❸.

仕様

受信周波数：

RF-ND188RA　RF-ND180RA

バンド	J ステップ	9 kHz ステップ	10 kHz ステップ
AM	522～1629 kHz	522～1629 kHz	520～1630 kHz
FM	76.0～90.0 MHz	87.5～108.0 MHz	87.5～108.0 MHz

電池持続時間（JEITA）

■ 充電式電池使用時*／パナソニックマンガン単 4 形乾電池 R03 使用時／パナソニックアルカリ単 4 形乾電池 LR03 使用時

*付属充電式電池フル充電時（約 3 時間）

バンド	インサイドホン使用時	スピーカー使用時
AM	約 73 時間／約 56 時間／約 110 時間	約 15 時間／約 7 時間 30 分／約 22 時間
FM	約 32 時間／約 20 時間／約 50 時間	約 13 時間／約 5 時間 30 分／約 17 時間

実用最大出力：80 mW（JEITA）
スピーカー：2.8 cm　丸形　8 Ω
電　　源：DC 1.2 V（充電式電池× 1 本使用）
：DC 1.5 V（単 4 形乾電池× 1 本使用）
最大外形寸法：51.0 (W) mm × 98.3 (H) mm × 18.3 (D) mm（JEITA）
本体寸法：50.0 (W) mm × 98.0 (H) mm × 12.5 (D) mm
質　　量：約 72 g（充電式電池含む）
：約 70 g（単 4 形乾電池含む）
：約 60 g（電池含まず）

RF-ND188RA

充　電　器：**バッテリーチャージャースタンド**
入　力：DC 4.5 V、600 mA ／**出　力**：DC 2.8 V、500 mA
AC アダプター：
入　力：AC 100 V、50/60 Hz、6 VA ／**出　力**：DC 4.5 V、600 mA

ラジオを差し込んでいないときの充電器の消費電力：1.6 W

- 電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
操作ができない。	ホールド状態 (“ [key icon] ” が点灯) になっていませんか？	3
“U01” 表示が出る。	電池が消耗していませんか？	2
受信中、電源が切れる。	「オートパワーオフ機能」が働いています。電源を入れて、機能解除してください。	5
受信できない。	アンテナを調整していますか？	3
	現在地のエリア番号を選んでいますか？	4
“ エリア ” 表示が出ない。	周波数ステップを “J” 表示にしていますか？	上記
バッテリーチャージャーに本機を差し込むと、“E” 表示が出る。	● 本機に、専用の充電式電池が入っていますか？ ● 乾電池を入れて充電していませんか？ ● 充電式電池の向きを確認してください。 上記の項目を確認しても、“E” 表示が出る場合は、本機の不具合が考えられますので、販売店にご相談ください。	2
充電できない。	フル充電後、約 2 分間は充電できません。2 分経過後、再度本機をバッテリーチャージャースタンドに差し込んでください。	—

- 本機を 0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約 60 分で正常に戻ります。
- 本機を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**（下記は、絵表示の一例です。）

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

充電式電池について

専用の充電器で充電する
指定外の充電器で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
● 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。

はんだ付け・分解・改造したり・火の中へ投入・加熱はしない
電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

⚠ 警告

本機について

分解禁止

分解・改造しない
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
● 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

乗り物を運転中は、インサイドホンで使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
● 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

AC アダプターについて

プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
● 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
● AC アダプターを抜き、乾いた布でふいてください。
● 長期間使用しないときは、AC アダプターを抜いてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない
たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、AC アダプターの抜き差しはしない
感電の原因になります。

コード・プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。）
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

電池について

使い切った電池は、すぐに機器から取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする
● 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
● 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

単４形電池は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
● 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。

電池は誤った使いかたをしない
● **指定以外の電池を使わない**
● **⊕ と ⊖ を逆に入れない**
● **乾電池は充電しない**
● **乳幼児の手の届く所に置かない**
● **⊕ と ⊖ を針金などで接続しない**
● **被覆のはがれた電池は使わない**
● **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
● **金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない**
取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。また、誤って飲み込むと、胃や腸が損傷します。
● 充電式電池を携帯・保管する場合は、必ず付属の電池ケースに入れてください。

⚠ 注意

本機について

インサイドホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない
機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
● 夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

インサイドホン使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

AC アダプターについて

抜き差しは、AC アダプター本体を持つ
コードを引っ張ると、コードが傷ついたり、ちぎれたりして、火災や感電の原因になることがあります。

指定の AC アダプターを使う
指定外の AC アダプターで使用すると火災や感電の原因になります。

電池について

長期間使わないときは、本機から電池を取り出す
電池の液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは

■ まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　　　　　）　　　　ー
お買い上げ日　　　　　年　　　　月　　　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」（6 ページ）でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	FM-AM 2 バンドレシーバー
●品　番	
●故障の状況	できるだけ具体的に

- **●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
  保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間
- **●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間** 6年
当社は、この FM-AM 2 バンドレシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

●修理に関するご相談は……………………

パナソニック 修理ご相談窓口

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 （函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0510

愛情点検　長年ご使用の FM-AM 2 バンドレシーバーの点検を！

こんな症状はありませんか	• 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 音声が出ないことがある • 内部に水や異物が入った • 本体や AC アダプターが破損した • その他の異常や故障がある
▼	
ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。